

マルソウダ + サバ？

平成 25 年 5 月 30 日に伊東魚市場でサバに似た変わったマルソウダが見つかりました。マルソウダが大漁で荷捌きをしている中、市場の方が見つけて、魚体を確保していただきました。

魚類検索図鑑で調べると魚体の特徴はほぼマルソウダでしたが、体表面の模様と尾びれの上部手前にある小離鱗の数が異なっていました。

通常小離鱗はサバで 5、マルソウダで 7-8 ですが、この魚はその中間の 6 でした。産卵場や産卵期が重なる場合、異種交配が行われることもあるようで、サバとソウダカツオは同じサバ科で種として近いいためこのような魚が生まれた可能性があると考えられました。



(今井 基文)